



リンボウ寸言

『もうひとつの懐かしさ』

林 望

いつか韓国へも旅行してみたいと思うけれど、未だ実現しない。しかし、下関にリトル釜山があるのであれば、これはぜひ見参せねばかなうまい。もともと、体の都合で最近では脂つけのあるものは食べられないので、旨そうなコリアン料理を見るだけというのは哀しいかもしれぬ。そもそもが、日本と朝鮮半島とは、往昔から深い深いご縁があって、日本文化だと思っているものが、実は半島からの渡来文化だったなどということは珍しくない。日本語の基本語彙のなかにも、ハングル語由来のものは結構ある。それ故、一時不幸な関係にあった両国の歴史が、いまはすっかり善隣友好の絆に結ばれているのは嬉しいことで、その絆の結び目には下関がある。

ゼロ ハチ サン

083 VOL.9

うみやまたいよう

2011年9月1日発行

編集人=福田章

ディレクター=大野金繁 デザイン=山田一成

編集委員=林 望

発行=下関市 〒750-8521 山口県下関市南部町1番1号

総合政策部広報広聴課 ☎083-231-2951

制作統括=サンデン広告株式会社

印刷=株式会社アカマ印刷

協力=下関市の皆さん

アドバイザー=

下関フィルム・コミッション 常任委員長 富永洋一

九州芸術学館山口校 代表 伊東丈年

〇バックナンバーのご希望は、下関市までお問い合わせを。

創刊号、第2号、第3号、第5号、第7号は在庫切れです。

総合政策部広報広聴課 ☎083-231-2951

〇下関市ホームページからも電子ブックで『083』が読めます。

<http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/083/>

本誌記事・写真・イラストの無断転載を禁じます。

次号予告(2012年3月1日発行予定)

決闘の聖地

歴史の転換点に必ずといってよいほど表舞台となる下関。

2012年は巖流島での宮本武蔵 vs 佐々木小次郎決闘から400年。NHK大河ドラマは「平清盛」が放映される。

その他、重要な出来事とその背景を「決闘」というアングルから描き出す。



下関の情報を航空機内で 本誌『083(ゼロハチサン)』を配布

本誌『083』は北九州空港と東京羽田空港を結ぶスターフライヤー便の機内でも配布されています。北九州空港を発着する航空便は、東京便が3社で1日16往復と、わが国の国内定期路線では最も朝早く飛び立ち、最も夜遅く終着を迎える路線として関門・北九州地域の観光、ビジネスの足となっています。また、下関市内から北九州空港までは、連絡バスや乗合いタクシーが運行されています。2つの韓国航路をもつ国際都市として観光に力を入れる下関市では自然、歴史、文化をはじめとするすばらしい地域資源をひとりでも多くの方に知っていただくため、株式会社スターフライヤーの協力を得て、同社の北九州-東京羽田線の機内で本誌『083』を2010年1月から乗客の皆さんに配布しています。



アンケート&プレゼント

『083』は今これを手に取られたあなたのための情報誌です。つねに深い眼差しを心がけて、皆さまの役に立つ情報を、ワンテーマ方式で下関市から発信してまいります。第9号についてのご感想、及び今後特集してほしいテーマやとおきのお知らせなどを、綴じ込みハガキでお寄せください。アンケートに回答いただいた方の中から抽選で④「スターフライヤー」の北九州-東京羽田間ペア往復航空券目録を1名様に、⑤モデルプレーンを5名様に、⑥12ページで紹介した「やすもり本店」のどんちゃん鍋セット(3人前)を3名様に、⑦12ページで紹介した「邦楽座別館」から韓国製 It's skin スキンケア5点セット(ポーチ付き=写真)を3名様にプレゼントします。応募締切は平成24年2月29日消印有効。当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。なお、応募はお一人様1号につき1通に限らせていただきます。複数応募は無効となりますので、ご注意ください。

